

# 湯田ダム

## ダムのライトアップや SUP ツアー等による地域振興

- 実施主体：湯田ダムビジョン推進協議 ■ダム活用箇所：ダム・ダム湖 ■所在地：岩手県和賀郡西和賀町  
(会長：西和賀町長) 北上川ダム統合管理事務所
- ダム管理者：国土交通省東北地方整備局 湯田ダム管理支所 ■ダム完成年：1964 (昭和 39) 年
- ダム形態：重力式アーチダム ■ダム来訪者数：16,700 人/年 ■ダムカード配布数：14,350 人/年

### ■取り組みのポイント

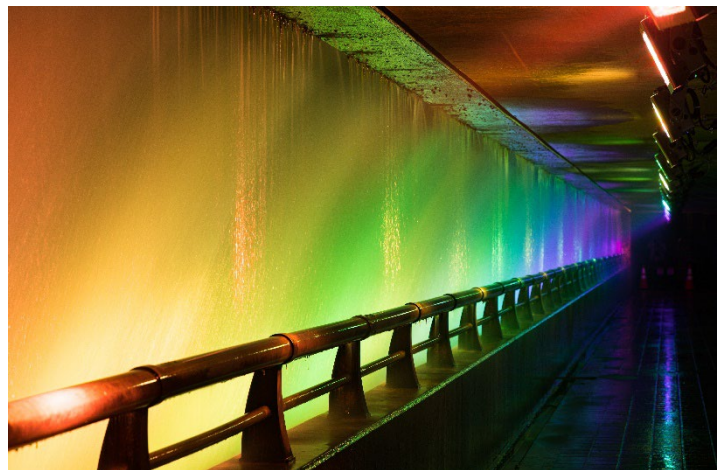
- ①ダム湖で水没林、鉄道遺構、紅葉、ライオン岩などの見所を季節毎に発掘して SUP 等によるツアーを展開。地域活性化につなげている。湯田ダム管理支所、西和賀町、西和賀町観光協会が湖上調査を実施して安全確認を行っている。
- ②ダムの放流や貯砂ダムから流れ落ちる流水をライトアップして夜の見所をつくり、また、放流イベント(日中及びナイト)でも、宿泊者限定の見学場所を用意して湯田温泉峡の宿泊需要を喚起している。
- ③新しい SUP ツアーを始める前に、報道機関を集めた体験会を開催し、マスコミと協力して広報している。

### ■取り組みの概要

- ・2014 (平成 26) 年に湯田ダム 50 周年を記念して様々な取り組みを実施した。①貯砂ダム (2002 (平成 14) 年竣工) の愛称を「錦秋湖大滝」に決定。②貯砂ダムに 7 色のライトをあてるライトアップ調査を実施。③6 月クレストゲートの試験放流実施。④湯田ダムのライトアップも実施。
- ・50 周年の取り組みを契機に、手法等を毎年改良し、クレスト放流を見せる「スプリング放流 (夜間ライトアップも試行)」、貯砂ダムをライトアップする「サマーLIGHT フェス」などの取り組みに発展している。
- ・2018 (平成 30) 年の夏に夏油高原に拠点があるアウトドア会社がサマーイベントでブースを設けて、SUP の体験会をさせて欲しいとの申し入れがあり、湯田ダム管理支所、西和賀町、アウトドア会社の 3 者で協議。錦秋湖で体験会を実施した。水没林や鉄道遺構など魅力的な資源がありメディアに多く紹介された。



水位が下がる夏季のみ見られる貯砂ダムからの落水を「錦秋湖大滝」と称してライトアップ



錦秋湖大滝の中を人工の「裏見の滝」と称して見学ができる(夜は観光協会主催のガイドツアーの時に限定)



水位が下がる夏季限定で出現する旧国鉄横黒線の遺構をめぐる水上ツアー



水位が上がる春限定で出現する水没林をめぐる水上散歩



スプリング放流 提携旅館への宿泊者限定で入ることのできる「特別見学ステージ」からの眺め

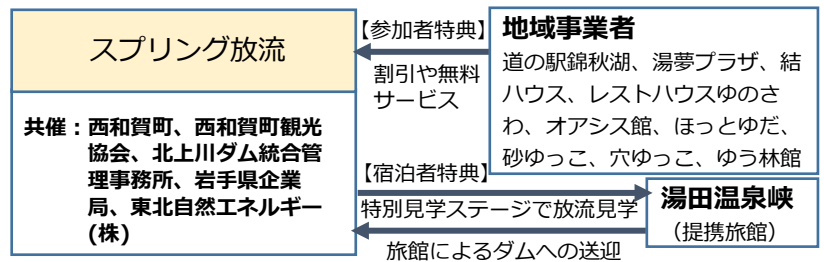
## ■ 人・組織

- ・東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所・湯田ダム管理支所、西和賀町、西和賀町観光協会等が中心になり、地域を挙げた取り組みとなっている。

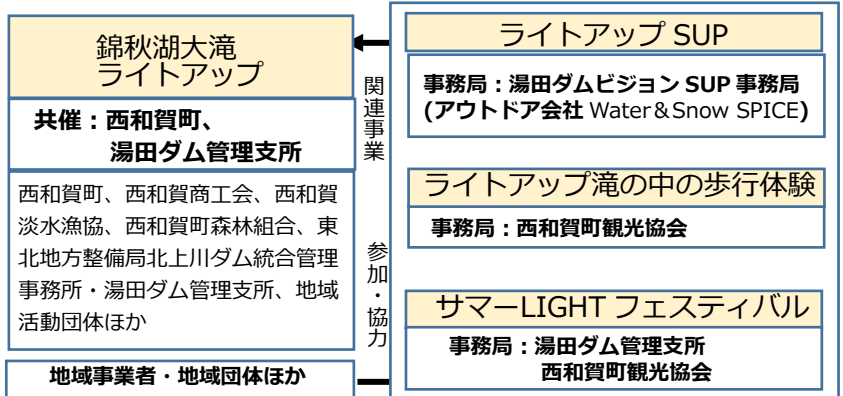
## ■ しくみ

### 〔事業スキーム〕

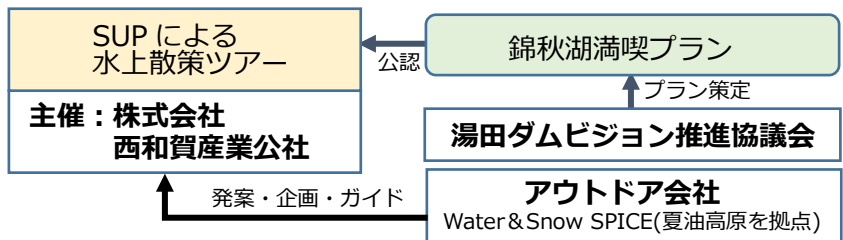
- ・「スプリング放流」、「オータム放流」はダム管理支所、西和賀町等の共催として実施。ダムカード提示による割引、宿泊者限定の特別見学ステージからのダム放流見学などを行っている。
- ・「錦秋湖大滝ライトアップ」は7月から9月にかけて実施。その間に提携旅館に宿泊した人には特典として、「ライトアップSUP」を特別価格で体験することができ、水上記念写真がもらえる。
- ・「滝の中の歩行体験」は、夜間の「裏見の滝」ツアーで、西和賀町観光協会により4回計画されたが、雨天で増水の危険があるため2回中止、2回実施した。
- ・「サマーLIGHT フェスティバル」は、夏の2日間、西和賀町観光協会と湯田ダム管理支所が事務局となり、花火打ち上げ等、町を挙げてのお祭りとして実施している。
- ・「SUPによる水上散策ツアー」はアウトドア会社の申し入れを受けて、湯田ダムビジョン推進協議会で「錦秋湖満喫プラン」に位置付け、まちづくり会社として特産品開発等に取り組む「株式会社西和賀産業公社」主催で実施している。



### ■ スプリング放流の事業スキーム



### ■ 錦秋湖大滝ライトアップ関連の事業スキーム



### ■ SUPによる水上散策ツアーの事業スキーム

## ■ 施設対策

〔施設整備〕貯砂ダムは、当初から流水の裏を通れるように管理用通路を整備した。管理用通路の照明設備は当初は無かったが、50周年の際にライトアップ実験のために国が試験点灯した。2019年から町が購入して照明をLEDに変え、国に貸与する形で管理運営している。シーズン以外は照明をとりはずしており、設置と撤去は国で実施。

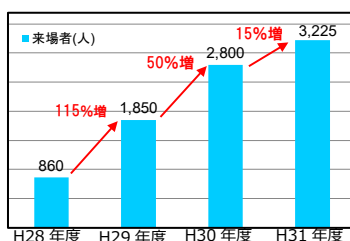
## ■ 地域連携方策

- ・湯田温泉峡として20軒程の温泉宿があり、宿泊需要を増やすためにダムや錦秋湖大滝のライトアップなど夜間の観光メニュー開発に取り組んでいる。また、ダムの放流時(日中及びナイト)は、宿泊者には特別な見学ステージから見られるようにしている。今年のスプリング放流時には温泉客が4割ほど増加している。

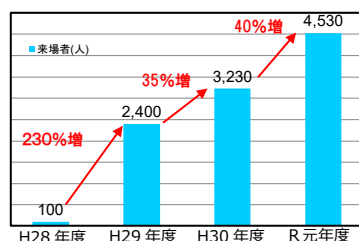
## ■ 取り組みの成果

出典：国土交通省東北地方整備局湯田ダム管理支所提供

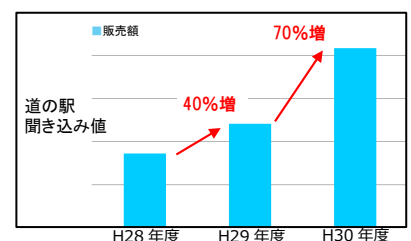
- ・スプリング放流の来客者数は平成31年度で3,225人、サマーLIGHT フェスティバルの来客者数は4,530人で、年々増加している。また、道の駅の売り上げは平成29年に比べて平成30年は70%増加している。



スプリング放流来客状況



サマーLIGHT フェスティバル来客状況



道の駅錦秋湖販売状況(放流イベント開催時)